

氷川町に住む10月で1歳になるアイドル達をご紹介します!

1歳 おめでとう!

ひかわっ子写真館



ゆうです!  
ちやんぼん食べに  
きてね。(^^)

みやへ ゆう  
宮辺 勇宇くん(町)  
平成22年10月12日生まれ  
お父さん:勝彦さん お母さん:未来さん



いとう りな  
伊東 莉奈ちゃん(河原)  
平成22年10月14日生まれ  
お父さん:英一郎さん お母さん:理沙さん

おてんばさんの  
看板娘です  
遊びにきてね



じいじ、ぱーぱ  
だーい好き♡

おくむら れんと  
奥村 蓮人くん(西上宮)  
平成22年10月7日生まれ  
お母さん:友季子さん



いのもこっこ  
ごうきです。  
みんなヨロシクね!!



薫お姉ちゃん、  
だーい好き♡

とみた あつし  
富田 敦くん(法道寺)  
平成22年10月18日生まれ  
お父さん:竜行さん お母さん:美幸さん



元気いっせいで  
きぎぎです。  
たくさん食べて  
大きくなるぞ!!

じいじに、ぱぱ、  
いんじょうにあそぼ♡

もりさき あん  
森崎 杏ちゃん(下宮)  
平成22年10月14日生まれ  
お父さん:隆さん お母さん:麻美さん



こにし きずき こにし こうき  
小西 築くん 小西 聖くん(吉本)  
平成22年10月13日生まれ  
お父さん:幸平さん お母さん:敏恵さん



このコーナーでは、お子様の写真を紹介してくれる方を募集しています!

詳しくは、P23 まちからのお知らせを御覧ください。次回は11月生まれのアイドルたちを紹介します!

厳しかった残暑も和らぎ、仲秋の季節を迎えました。秋といえば、吉野梨の代表品種である「新高」の旬の時期です。梨栽培の歴史は県内でも一番古く、今年で107年目を迎えました。また、平成16年からは台湾への輸出を行っています。毎年、中秋節に合わせて輸出されていますが、昨年は晩霜被害により生産量が少なく心配しました。しかし、梨部会をはじめ、関係者の努力により継続することができました。今年も、8月25日と9月1日に出荷し、9月5・6日に販売促進活動で現地へ赴かれるということでも、私も同行させていただきます。現地での、「吉野梨」への信頼度は高く、百貨店や市場で日本ブランドとして、世界の果物と肩を並べて販売されている光景に、喜びと誇りを感じました。このことは、関税や農業基準の違いなどの課題を克服し、輸出を継続している梨部会のご尽力の賜物で、頭の下がる思いであり、新たな伝統の始まりであるとうと期待します。伝統といえば、宮原二神宮も今年が建立850年祭と聞き、先日、神馬奉納発足式に出席させていただきました。今年も、「46年會」が中心となり、先輩後輩がしっかりと支援していくという絆を感じました。10月13日の秋季大祭には、神馬をはじめ、神樂、亀、獅子などの伝統芸能が奉納されることでしょう。氷川町町民憲章のついで、「自然と伝統文化を大切に」する品格ある町にします」とあります。前述した吉野梨をはじめ、草畳表・苺・晩白柚等の農産品の栽培、また伝統工芸や伝統芸能など、先人から受け継いだそれぞれの思いを胸に、伝統の継承と創造に邁進している人々が住むふるさと氷川町を誇りに思います。



— 伝統 —

No.3

町長 伝言板

編集後記

今月号では、被災地に関する特集を掲載しました。先日、あるテレビ番組で航空自衛隊「ブルーインパルス」のことが取り上げられていました。所属基地は、宮城県松島市にあり、ご存じの方もいらっしゃると思いますが、隊員には氷川町出身の方がいらっしゃいます。自らも被災しながら、復興のために取り組まれている姿は心強く、自分も何かできることを頑張ろうと勇気をもらいました。

九州新幹線全線開業から6か月が経過し、観光客を呼び込もうと各地で様々な取り組みが行われています。「くまモンのくまもとめぐりガイド」には、県内各地の名所が紹介されています。巡ってみると、新たな「くまもと」の発見があるかもしれません。(坂田)